

令和4年8月号

アルベルト・ブルトン司教帰天記念日墓参式

聖テレジア会の創立者アルベルト・ブルトン司教は、1954年(昭和29年)8月12日に帰天されました。(帰天とは、カトリック教会で信徒が死去することを意味します)毎年この日には、各施設から施設長、事務部長が集まり、皆で祈りを捧げています。本年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、献花式と祈りのみの内容とし、足立副理事長および北山常務理事のお二人が各施設を代表しておこないました。また、七里ガ浜修道院のシスター方もいらしてくださり、海風に吹かれる中、墓前で共に祈ることができました。

